

「貸与奨学金案内」「給付奨学金案内」を読んで奨学生予約採用の申込みを希望する皆さんへ

申込みのてびき

※ 記入例



記入するのは

4, 7, 9, 11, 13, 15, 17, 19, 23, 25, 27

ページ

- この冊子では、奨学生の予約採用の申込手続きについて説明しています。
- 「貸与奨学金案内」「給付奨学金案内」を読んで奨学金について理解したうえで、予約採用への申込みを希望する場合には、この冊子をよく読んで申込みを行ってください。
- また、父母等あなたの生計を維持している方にもこの冊子を読んでもらい、奨学金制度の内容及びあなたが奨学金を利用することについて理解してもらってください。

全て記入したら、学校に提出しましょう。

チェックします。

提出期限は 5/13(月)

I 準備 メモしましょう!

1. 期限・提出先の確認

予約採用の申込みは、「スカラネット(インターネット)での入力」と「必要書類の提出」により行います。それぞれ、**学校が定めた期限(締切)**までに行わなければなりません。必ず事前にそれぞれの期限について学校に確認し、忘れないよう記入しましょう。また、**学校に提出する書類の提出先**も併せて確認し、記入しておきましょう。

●スカラネット入力期限		5月 30日
●JASSOへ簡易書留で郵送する書類(マイナンバー提出書)	提出期限	受付番号発行後1週間以内
●学校へ提出する書類(マイナンバー以外の書類)	提出期限	5月 13日
	提出先	職員室・佐々木(悠)机上

2. ID・パスワードの確認

スカラネットにログインするには、**2組のIDとパスワード**が必要です。

- 「ユーザID」・「パスワード」
・・・学校から配付されます。(学校ごとにちがいます)
- 「申込ID」・「初期パスワード」
・・・「マイナンバー提出書」に記載されています。(提出書ごとにちがいます)

学校から配付される	ユーザID	スカラネット入力時に
識別番号	パスワード	伝えます。
「マイナンバー提出書」に記載	申込ID	Y D 2 4
	初期パスワード	
あなたが設定	変更後パスワード	

⚠ スカラネットにログインして申込内容や選考結果を確認するためには、**申込IDと変更後パスワード**が必要です。必要ですのでメモしておきましょう。万一、忘れてしまった場合にはスカラネットに登録するメールアドレスを使って申込IDのパスワードの確認やパスワード再設定を行うことができます(40ページ)。

3. 受付番号の確認

水色の封筒を開封し、中身を確認後記入。

スカラネットで申込入力が完了すると、**16桁の受付番号**が発行されます。奨学金の申込みにおいてあなたを特定する重要な番号になりますので、忘れないようメモしておきましょう。

スカラネット入力完了日	月	日
受付番号		- 1 0 -

← スカラネット入力後に記入。

II 申込内容①

あなた自身の情報

●あなた（申込みする生徒本人）の氏名・生年月日を記入

※記入例

スカラネットに入力した氏名と確認書に記入した氏名が一致しているかご確認ください。（氏名は、住民票に記載されている氏名を記入・入力してください。）

入力内容に誤りがあると結果の通知が大幅に遅れる場合があります。正確に記入・入力してください。

漢字氏名 (5文字まで)	姓	山	商																		
	名	次	郎																		
カナ氏名 (15文字まで)	姓	セン	ショウ																		
	名	シ	ロウ																		
生年月日	(西暦) 2006 年 4 月 / 日																				

【重要】氏名の申告について

①カナ氏名に「ヲ」を含む場合

カナ氏名に「ヲ」は使わず、読み方をあらわす「オ」を記入してください。

②氏名が漢字・仮名でない場合

漢字氏名・カナ氏名ともカタカナで記入してください（アルファベット不可）。

③ミドルネームがある場合

ミドルネームとファーストネームをつなげて名の欄に記入してください。

（漢字は姓・名それぞれ5文字まで記入してください。カナは姓・名それぞれ15文字まで、途中で切らずに入るところまで記入してください。）

（例）「奨学 トーマスマイクル太郎（ショウガク トーマスマイクルタロウ）」の場合

漢字氏名欄：【姓】奨学 【名】トーマスマ

カナ氏名欄：【姓】ショウガク 【名】トーマスマイクルタロウ

④外国籍の方で通称名にて申し込む場合は、住民票に通称名が記載されていることを必ず確認してください（住民票に通称名の記載がない場合、通称名での申込みはできません）。

II 申込内容①

あなた自身の情報（続き）

●あなたの国籍・在留資格等を選択・記入、書類提出

※記入例

(1)国籍の選択	<input checked="" type="checkbox"/> 日本国	<input type="checkbox"/> 日本国以外
日本国籍以外の方は以下についても申告してください		
(2)在留資格等の選択	(3)選択した在留資格等に応じた申告事項（申込要件）	
<input type="checkbox"/> 永住者 <input type="checkbox"/> 特別永住者		
<input type="checkbox"/> 日本人の配偶者等 <input type="checkbox"/> 永住者の配偶者等	➔ ①在留期限（満了日）	(西暦) 年 月 日
<input type="checkbox"/> 定住者	➔ ①在留期限（満了日）	(西暦) 年 月 日
	➔ ②日本に永住する意思の有無	<input type="checkbox"/> はい（あり） <input type="checkbox"/> いいえ（なし）
<input type="checkbox"/> 家族滞在	➔ ①在留期限（満了日）	(西暦) 年 月 日
	➔ ②大学等卒業後に日本国で就労する意思の有無	<input type="checkbox"/> はい（あり） <input type="checkbox"/> いいえ（なし）
	➔ ③日本国に初めて入国した日	(西暦) 年 月 日
	➔ ④日本国の小学校の卒業有無等	<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない
		小学校名
		所在地 (都道府県)
	➔ ⑤日本国の中学校の卒業有無等	<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない
		中学校名
		所在地 (都道府県)



①在留資格・在留期限は、在留カード・特別永住者証明書を見ながら選択・記入してください。

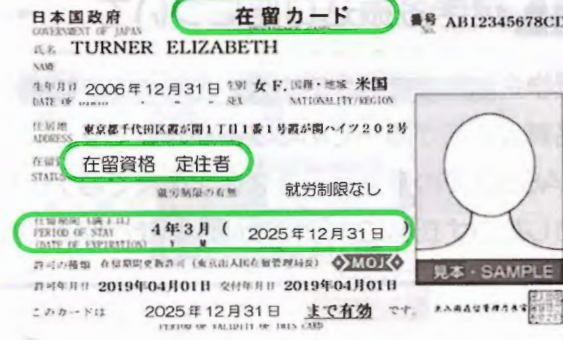
②国籍が日本国以外の方は、選択した在留資格の証明書類の提出が必要です（31ページ【G】）。

なお、選択肢にない在留資格の人や、永住の意思がない定住者の人、要件を満たさない家族滞在の人は申込みできません。（あなたの在留資格が、「留学」や「特定活動」などの場合は申込資格がないため採用されません。）

③在留期限がスカラネット入力日より前の人は、在留資格更新の申請をしたことを示す書類の提出が必要です（31ページ【G】）。

④在留期限が進学日より前の人は、進学時にも在留資格の証明書類（在留期限が進学日以降のもの）の提出が必要です。進学日までに在留資格更新の申請を行い許可されている必要があります。

更新手続きを忘れると、進学後に奨学金を受けることができません。



II 申込内容① あなた自身の情報(続き)

●あなたの性別・連絡先を記入

※記入例

性別(任意) 男 女 無回答

現住所 〒 981-0000 宮城県 仙台市～

電話番号 自宅(固定) 000-000-0000 携帯 000-0000-0000

- ①現住所は、奨学金申込時点で住んでいる住所を記入してください(住民票と一致していなくても構いません)。
- ②提出いただいたマイナンバー(JASSOに簡易書留で直接郵送)に不備があった場合は、スカラネットに登録された現住所宛に簡易書留でお手紙を郵送、又は登録された電話番号にマイナンバー提出専用コールセンター(0570-001-320)からお電話をします。不備の連絡を受取れるよう、間違いなく記入しましょう。

●あなたの在籍(卒業)校を記入

学校名 仙台市立 仙台商業高等学校

課程(分野学科) (下の表の中から当てはまるものを記入) 全日制

学科(昼夜課程) (下の表の中から当てはまるものを記入) 商業

クラス 3年 1～8 組 出席番号 1～38

卒業(予定)年月 (西暦) 2025年 3月

- ①課程・学科について、どの選択肢を記入すればよいか分からない場合は、学校に確認してください。
- ②既卒生の方は、学年・組・出席番号は空欄で構いません(学校から指示があった場合はそのとおりに記入してください)。
- ③現役生の方は卒業予定年月を、既卒生の方は卒業年月を記入してください(卒業後2年まで予約採用で申し込むことができます)。(貸与奨学金案内6ページ、給付奨学金案内3ページの申込資格を確認してください)。

●課程・学科(分野学科・昼夜課程)の選択肢

高等学校の場合	課程	・全日制	・定時制	・通信制		
	学科	・普通	・農業	・水産	・工業	・商業
専修学校(高等課程)の場合	分野学科	・工業	・農業	・医療(看護)	・医療(准看護)	・医療(その他)
	昼夜課程	・昼	・夜			

●JASSOの奨学金の利用経歴を選択・記入

↓ どちらかにチェック

日本学生支援機構奨学金の利用経歴 はい(ある) いいえ(ない)

奨学生番号(プルダウン部分) 00・01・02・04・07・08・09・09・タ・セ

- 都道府県等、JASSO以外の団体が実施している奨学金は除きます。
- ※JASSOでは平成17年以降、高校生対象に奨学金の貸与を行っておりません。高等学校在学中に奨学金を利用したのが平成17年以降の場合は、「いいえ(ない)」を選択してください。

II 申込内容② 希望する奨学金

●希望する奨学金の種類を選択

※記入例

受付番号が発行された日の翌日から5日間は変更が可能ですが、それ以降は変更できませんので、慎重に選択してください。

給付奨学金の申込み 希望します 希望しません

貸与奨学金の申込み 希望します 希望しません

希望する貸与奨学金の種類(申込区分)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 「第一種奨学金のみ」審査を希望する	第一種奨学金のみ審査します。
※希望する奨学金の番号を1つ選択してください。	<input type="checkbox"/> 2 「第二種奨学金のみ」審査を希望する	第二種奨学金のみ審査します。
※併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金を併せて利用することです。	<input type="checkbox"/> 3 「併用貸与」「第一種奨学金」「第二種奨学金」の審査を希望する	併用貸与、第一種奨学金、第二種奨学金の審査をします。

入学時特別増額貸与奨学金(一時金)の申込み 希望します 希望しません

「希望する奨学金」の選択に関するよくある質問

- Q1. 「1:「第一種奨学金のみ」審査を希望する」を選択しました。第一種奨学金が不採用になった場合、自動的に第二種奨学金の審査が行われますか。
- A1. 自動的に第二種奨学金の審査は行いません。第二種奨学金の審査も希望する場合には、「3:「併用貸与」「第一種奨学金」「第二種奨学金」の審査を希望する」を選択してください。
- Q2. 「3:「併用貸与」「第一種奨学金」「第二種奨学金」の審査を希望する」を選択し併用貸与の採用候補者に決定しました。この場合、第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に利用しないといけませんか。
- A2. 両方同時に利用する必要はありません。併用貸与の採用候補者に決定した場合には、両方同時に利用する併用貸与のほか、不要な奨学金を進学時に辞退することで、第一種奨学金のみ又は第二種奨学金のみ利用することもできます。
- Q3. 「入学時特別増額貸与奨学金のみ」を申し込むことはできますか。
- A3. 入学時特別増額貸与奨学金を単独で申し込むことはできません。
- Q4. 「給付奨学金」と「入学時特別増額貸与奨学金のみ」の組み合わせで申し込めますか。
- A4. 申し込むことはできません。
- Q5. 併用貸与と第一種奨学金を希望しています。評定平均値が3.5未満ですが学校より進学後の学修意欲等を有するとして推薦されました。併用貸与や第一種奨学金の家計基準を満たした場合には必ず採用候補者になりますか。
- A5. 併用貸与や第一種奨学金の採用候補者となるとは限りません。評定平均値3.5未満の人で学校より進学後の学修意欲等を有すると推薦された人は、次の①～③のいずれか1つを満たさなければ学力基準を満たしていないと判定されるため、併用貸与や第一種奨学金は不採用となります。
- ①貸与額算定基準額が0円、②生計維持者が生活保護を受給している、③あなたが社会的養護を必要とする人である
- ※「貸与奨学金案内」7ページも併せて確認してください。